

奈良工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	アドバンスト・グローバルチャレンジ	
科目基礎情報							
科目番号	0013			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	実習			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	物質創成工学専攻			対象学年	専1		
開設期	集中			週時間数			
教科書/教材	なし						
担当教員	朴 権英						
到達目標							
英語による国際学会での発表を目標とし、この目標を達成するために必要とされる高度な英語運用能力の獲得を目指すとともに、他者と協働し積極的にディベートを行いながら発表に向けた準備活動を進めることで、英語によるプレゼンテーションの全体的なパフォーマンス向上を目指す。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
英語運用能力	国際学会での発表に不可欠な高度な英語運用能力を身につけている。			国際学会での発表を行いうるある程度の英語運用能力を身につけている。		国際学会での発表に必要な最低限の英語運用能力が身についていない。	
グローバル・コミュニケーション力	英語を使って他者と積極的にディベートを行いながら、協働して作業を行うことができる。			他者と協働して作業を行うために必要なある程度の英語コミュニケーション力が身についている。		他者と協働して作業を行うために必要な英語コミュニケーション力が十分に身についていない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	英語による国際学会での発表を行うための準備と基本的なルールについて学習する。また、受講者同士の相互評価を通じて、英語プレゼンテーションのパフォーマンス向上を目指す。						
授業の進め方・方法	国際学会での発表に必要な英語運用能力を向上させるための活動として、英語によるプレゼンテーションとディスカッションを行うプロジェクト型学習と科学技術分野を扱う英文テキストの読解、および英文アブストラクトの作成を行う。 なお、本科目は、「グローバル工学協働教育プログラム」の科目と一部として実施する。						
注意点	国際学会などでの英語での口頭あるいはポスター発表を必ず行う必要がある。						
学修単位の履修上の注意							
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週					
		2週					
		3週					
		4週					
		5週					
		6週					
		7週					
		8週					
	2ndQ	9週					
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					
		14週					
		15週					
		16週					
後期	3rdQ	1週	ガイダンス			授業全体の計画、目標などについてガイダンスを行う。	
		2週	国際学会発表のルール			英語による国際学会での発表を行うための基本的なルールについて学ぶ。	
		3週	第1回目英語プレゼンテーションの準備			卒業研究について英語でプレゼンテーションを行うための準備をする。	
		4週	プレゼンテーション（1回目）			卒業研究について英語でプレゼンテーションを行う。また、受講者同士の相互評価を通じて課題を発見する。	
		5週	英文アブストラクトの作成①			現在の研究内容について英文のアブストラクトを作成する。	
		6週	英文アブストラクトの作成②			受講者同士でディスカッションを行い、問題点を抽出する。	
		7週	英文アブストラクトの作成③			ディスカッションの内容をもとに加筆・修正を行い、英文アブストラクトを完成させる。	
		8週	第2回目英語プレゼンテーションの準備①			現在の研究内容について英語でプレゼンテーションを行うための準備を行う。	
	4thQ	9週	第2回目英語プレゼンテーションの準備②			現在の研究内容について英語でプレゼンテーションを行うための準備をする。	

	10週	プレゼンテーション（2回目）	現在の研究内容について英語でプレゼンテーションを行う。また、受講者同士の相互評価を通じて課題を発見する。		
	11週	原稿作成①	国際学会発表用の読み原稿を作成する。		
	12週	原稿作成②	受講者同士で添削を行い、英語表現について議論し、問題点を抽出する。		
	13週	原稿作成③	ディスカッションの内容をふまえ加筆・修正を行い、原稿を完成させる。		
	14週	最終プレゼンテーションの準備	アブストラクトと原稿の内容をもとに、最終プレゼンテーションの準備を行う。		
	15週	プレゼンテーション（最終）	国際学会での発表リハーサルとして、最終プレゼンテーションを行う。		
	16週				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標					
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合					
	プレゼンテーション	授業参加・態度	提出物の完成度	合計	
総合評価割合	50	30	20	100	
基礎的能力	50	30	20	100	